

## 平成20年修学旅行入込状況調査結果について

### 1 調査の概要

#### (目的)

沖縄県への修学旅行入込状況を把握し、今後の修学旅行の誘致及び受入体制の充実に資するとともに、観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

#### (調査の期間)

《暦年》実績：平成20年1月1日から平成20年12月31日

《年度》実績：平成20年4月1日から平成21年3月31日

#### (調査の方法)

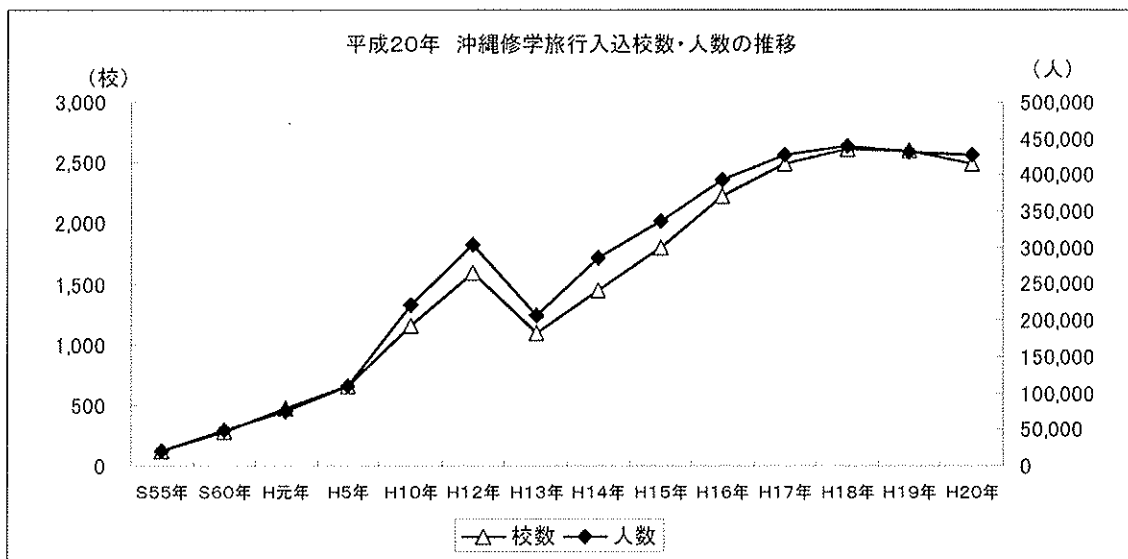
沖縄県への修学旅行取扱旅行会社から、月毎の受入校数(校種別)、人数、学校所在都道府県、宿泊地、滞在日数が把握できる取扱実績データの提供を受け、集計した。

なお、調査の照会は平成21年7月に行った。

### 2 調査結果の概要

#### (1) 推移

平成20年の沖縄修学旅行の入込実績は2,492校(対前年比 $\Delta$ 4.3%)、427,248人(対前年比 $\Delta$ 0.8%)であり、前年をわずかに下回ったものの、堅調に推移している。



(2) 平成20年実績の校種別内訳

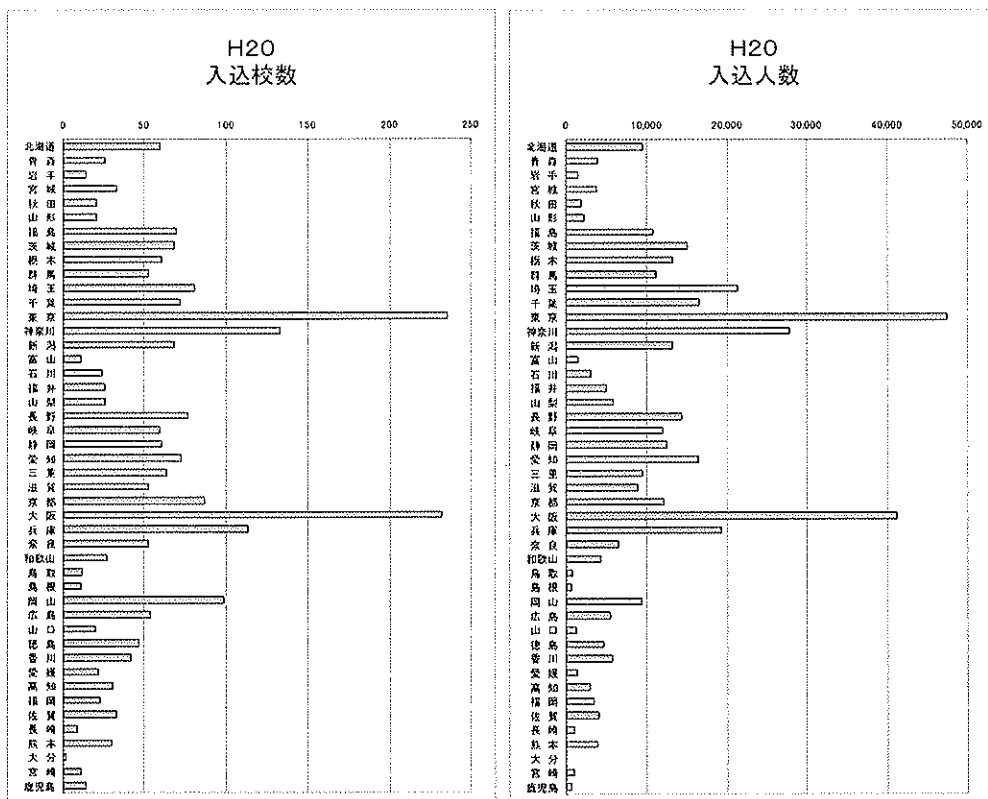
校種別にみると、高校及び中学校で、校数では全体の約97%、人数では全体の約99%を占めているが、対前年比で中学校は減少したのに対し、高校は増加した。

(平成20年実績 修学旅行入込校数・人数)

	校数		人数	
	(校)	対前年比	(人)	対前年比
小学校	21	100.0%	1,333	123.2%
中学校	850	92.3%	104,854	90.3%
高校	1,566	97.8%	318,192	102.6%
専門学校	20	80.0%	1,444	72.2%
大学	9	300.0%	405	133.7%
その他	26	83.9%	1,020	84.2%
合計	2,492	95.7%	427,248	99.2%

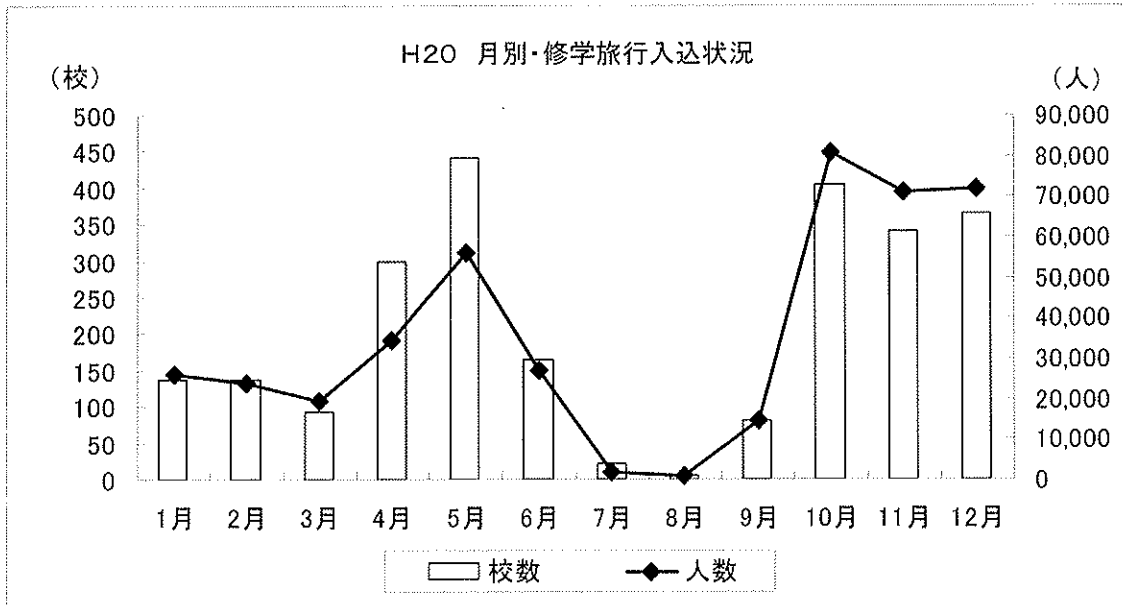
(3) 平成20年実績の発地（都道府県）別入込状況

沖縄修学旅行の発地をみると、関東と関西が多くなっているが、東京が校数、人数とも最も多くなっている。



(4) 平成20年実績の月別入込状況

沖縄県への修学旅行の月別入込状況をみると、5月、10月、11月、12月に、校数・人数ともに多くなっている。



<参考>年度(4月~翌3月)データ

平成20年度(平成20年4月1日から平成21年3月31日)の修学旅行入込実績は、2,492校、426,794人だった。

沖縄県観光商工部観光企画課  
担当：企画分析班 宮良綾子  
電話 098-866-2763